



オンライン教育が拓く大学の未来

Massive Open Online Course (MOOCs) のブームにより、オンライン教育が注目を集めている。オンライン教育は、教育コストの削減、物理的・時間的制約からの開放、個人の能力とペースに合わせた学習、そして大学においては教育機会の拡大とグローバル化の手段として注目され、米国、欧州、アジア、アフリカなど、様々な国と地域で取組まれている。

日本においては、オンライン教育は授業改善、教育公開に向けての取り組みが始められているが、同時に大学の生き残りをかけた戦略としても重要である。今後の日本の高等教育機関におけるオンライン教育の可能性を議論する。

日時 2015年6月27日[土] 13:30 ~ 18:10

会費 シンポジウム：CCC-TIES 会員 無料

会場 帝塚山大学
奈良・学園前キャンパス 16号館 9F 16903教室

非会員 1,000円
情報交換会： 4,000円

13:00 受付・開場

13:30 挨拶 学校法人帝塚山学園 学園長
NPO 法人 CCC-TIES 理事長 柳澤 保徳

13:35 挨拶 帝塚山大学 学長
NPO 法人 CCC-TIES 理事 岩井 洋

13:40 基調講演
オンライン教育と大学の未来

放送大学学園 理事長
白井 克彦 KATSUHIKO SHIRAI

第15代早稲田大学総長を経て、現在は放送大学学園理事長。JMOOC 理事長。
研究分野は音声や画像を含む、知能情報学。
日本放送協会放送文化賞、イタリア共和国
功労勲章、高柳健次郎賞などを受賞。



14:40 記念講演
オープン化と大学の未来

独立行政法人 大学評価・学位授与機構 教授
土屋 俊 SYUN TUTIYA

千葉大学文学部教授（哲学、認知科学）、
千葉大学附属図書館長等を経て、現在（独）大
学評価・学位授与機構研究開発部教授。
著書に『土屋俊 言語・哲学コレクション』
全5巻 他。



15:45 パネルディスカッション
日本のオンライン教育の未来

座長

国立情報学研究所 准教授
山地 一禎



第1部：発表

クラウド化と BYOD 化がもたらす
教育学習環境の変容

京都大学 教授
梶田 将司



大手前大学におけるオンライン教育の取り組み

大手前大学 准教授
畑 耕治郎



世の中から卒業をなくす

株式会社スクー 代表取締役社長
森 健志郎



gacco/MOOCにおける学習ログデータ活用

NTT ナレッジ・スクウェア株式会社
渡辺 泰将



CHiLO Book が変える大学の未来

NPO 法人 CCC-TIES 事務局長補佐
堀 真寿美



第2部：討論

18:30 情報交換会

14号館 B1F 学生食堂

主催：NPO 法人 CCC-TIES 共催：帝塚山大学

後援：大手前大学 / 株式会社デジタル・エデュケーショナル・サポート

参加申し込み http://www.cccties.org/event/event_15/e20150627/

お問い合わせ NPO 法人 CCC-TIES シンポジウム事務局

TEL：0742-48-8561

E-mail：symposium@cccties.org